

令和6年5月20日

探査技術の国内巡検等研修への参加公募

一般財団法人国際資源開発研修センター

1. 目的

海外鉱物資源開発に係る我が国企業の職員、大学研究員等に対し、専門的技術能力、情報収集・解析能力、交渉能力及び人脈の育成の向上を図るために、一般財団法人国際資源開発研修センター（以下「JMEC」という。）が開催する探査技術の国内巡検等研修（旧リモートセンシング解析技術等研修）への参加を支援する。

2. 研修内容

鹿児島県北部で実施されている金銀鉱床探査プロジェクトに係る現地地質巡検および南薩の地質巡検等研修。

3. 研修日程（予定）

- | | |
|--------------|---|
| 令和6年7月29日（月） | 鹿児島空港に集合（12時頃）、マイクロバスで移動
三井串木野鉱山赤石鉱山見学 |
| 7月30日（火） | 池田湖周辺の地質巡検
入来カオリン見学 |
| 7月31日（水） | Irving Resources 社山ヶ野プロジェクト概要説明他
Irving Resources 社山ヶ野プロジェクト探鉱現場見学 |
| 8月1日（木） | Irving Resources 社山ヶ野プロジェクト試掘コア観察
鹿児島空港に移動、解散（13時頃） |

4. JMECの支援内容

- 研修には指導員として以下の者が同行します。
 - 林 歳彦 独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構 技監
 - 浦辺 徹郎 東京大学名誉教授（JMEC 顧問）※ なお、上記の外 JMEC 職員等が同行の予定。
- 現地までの交通費、現地での宿泊費、食事（朝食はホテル代に含まれる）については研修員の負担とする。現地集合から解散までの団体行動に伴う、研修経費については JMEC が負担する。

5. 公募人数：最大9名（応募人数が少ない場合は取り止める可能性があります）

6. 公募要件

次の要件のすべてに該当すること

- 海外鉱物資源開発に係る企業の職員、大学研究員等であること
- 資源開発に関係する業務の経験が5カ月以上あること
- 上司の役員又は部長、若しくは、担当教授の推薦があること

7. 公募締切日

令和6年5月31日（金）（応募申請書がJMECにメールにて到着していること）

8. 応募先、応募方法

応募先：研修企画部 ^{あねたい} 姉帯 anetai@jmec.or.jp

応募方法：別紙の応募申請書によること

9. 問い合わせ先

調査・国際交流部 ^{ななうみ} 七海 nanaumi@jmec.or.jp

^{あらい} 新井 arai@jmec.or.jp

Tel：03-6275-0731

10. 応募結果

メールにてご連絡いたします。

以上